2017 年 12 月 22 日

2017 年 ユーザーに最も愛されたゲームアプリが決定！

人気ゲームアプリランキング第 1 位は 2 年連続で「LINE：ディズニー ツムツム」！

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、2017 年年間の人気ゲームアプリランキングを発表します。

（調査期間：2016 年 11 月 28 日～2017 年 12 月 3 日）

【 2017 年 人気ゲームアプリランキング TOP10 】

各ゲームアプリのプレイ人数とプレイ時間を年間で集計、累計プレイポイントとして数値化。2017 年年間において最も多くの人が遊び、プレイされた時間が長いゲームアプリをランキングとして算出。

順位	アプリタイトル	累計プレイポイント
1	LINE：ディズニー ツムツム	975,951
2	ポケモン GO	828,356
3	パズル＆ドラゴンズ	448,685
4	モンスターストライク	378,323
5	LINE ポコポコ	223,857
6	Fate/Grand Order	206,970
7	キャンディークラッシュソーダ	150,926
8	アイドルマスター シンデレラガールズ スターライトステージ	137,840
9	LINE バブル 2	133,587
10	キャンディークラッシュ	131,938

（調査期間：2016 年 11 月 28 日～2017 年 12 月 3 日／出典：ファミ通 Powered by eb-i）

●2017 年、ユーザーに愛された人気ゲームアプリ第 1 位は、「LINE：ディズニー ツムツム」！

2017 年の人気ゲームアプリ第 1 位は、昨年に続き「LINE：ディズニー ツムツム」となりました。既存ユーザーから習慣的に遊ばれているほか、9 月にはオリジナルの「ツム顔」が作成できるサービス「ツム顔メーカー」がゲーム内で開始され、SNS を中心に話題となり新規ユーザーを多数取り込みました。累計プレイポイントも 2 年連続で増加し（昨年：901,597）、年々多くのユーザーに遊ばれていることが分かります。

2 位には、2016 年 7 月に配信された「ポケモン GO」がランクイン。累計プレイポイントは前回の約 2 倍となり（昨年：448,181）、前回 3 位から順位を上げました。新ポケモンの登場やレイドバトルの実装などアップデートにより新たな要素が追加され、継続的にプレイされている様子が伺えます。

なお、ランキング圏外ではありますが、今年11月21日に配信された「どうぶつの森 ポケットキャンプ」は、11月最終週（調査期間：2017年11月27日～12月3日）のプレイポイントで他の人気アプリをおさえ1位となっています。今後、「どうぶつの森 ポケットキャンプ」をはじめとする新規タイトルの動向にも注目されます。

【このランキングについて】
この人気ランキングは、累計プレイ時間とプレイ人数を考慮してポイント化した数値から算出しています。ダウンロード数の累計や売上金額といった経済的指標など、アプリを評価する方法はさまざまです。その中でユーザーに愛されたゲームを評価するには、ユーザーがゲームに使った時間を算出する方法が最も適していると、長年ゲームと寄り添ってきた「ファミ通」は考えました。

【調査概要】
本調査は、週単位で行っているユーザー調査（eb-i）において、アプリのプレイ人数とそのプレイ時間を集計し、それを年間で足し合わせたものを累計プレイポイントとして数値化したものから算出しています。
調査対象 ： 全国47都道府県の5歳～69歳までの男女（14歳以下は保護者の代理回答）
調査手法 ： 大規模ユーザーリサーチシステム『eb-i』によるインターネット調査
調査期間 ： 2016年11月28日～2017年12月3日

【eb-iとは】
『eb-i（Entertainment Business Insight）』は、株式会社Gzブレインが週単位で継続して行っている、エンターテイメント分野の消費動向調査です。保有している全国25万モニターから1万超を回収し、エンターテイメント分野の実態を調査・分析しています。
URL： http://www.f-ism.net/

【ファミ通について】
ファミ通グループでは、ゲーム総合情報誌「週刊ファミ通」をはじめとするファミ通各誌、「ファミ通.com」や「ファミ通App」といったゲーム情報サイトなど、様々なサービスを展開しています。また、電子出版事業にも積極的に取り組み、「週刊ファミ通」電子版や、ゲーム攻略本・設定資料集の電子書籍を多数配信しています。さらに、全国約3,600店舗のファミ通協力店からゲームの売上データを集計、毎年「ファミ通ゲーム白書」を発刊。12月12日には、モバイルゲームに特化した「ファミ通モバイルゲーム白書2018」を発売しました。

◆株式会社Gzブレイン（ジーズブレイン）について
株式会社Gzブレイン（代表取締役社長：浜村　弘一）は2017年7月3日、カドカワ株式会社の 100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Web メディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。
公式サイト URL： http://gzbrain.jp